

## 防災教育 第5・6学年指導計画

### 【高学年の目標】

- 地震・津波のメカニズムや特徴を理解する。
- 状況に応じて避難場所を判断し、身を守る適切な行動がとれる。
- 地域の防災活動を理解し、自分たちのできることを考え、行動化しようとする。
  - ・郷土の文化や歴史を知り、郷土を愛する心を持つ。
  - ・地域の方と主体的にかかわりを持つようとする。

月	教科等	学習内容	時数	学習活動の概要	基本的 指導事項	資料
4	道徳	朝食前のボランティア (5年)	1	(1)ボランティア活動について考える。 (2)みんなのために働くことの大切さを考える。	⑩	光村図書 「きみがいちばんひかるとき」
		クリーン作戦 (6年)		(1)資料を読んで話し合う。 (2)公共の場や場所を利用する時のルールやマナーを考える。	⑩	光村図書 「きみがいちばんひかるとき」
5	学級活動	南海地震に備えよう	1	(1)南海地震について、発生の仕組みや特徴、想定される長さや揺れ、強さや規模などを知る。 (2)地震発生時、どんな行動をとればいいのか考える。 (3)地域の地震の想定を考える。 (4)事前に準備しておくことを考える。	①④	南海地震に備えちよき① 安全教育プログラム
6	学級活動	防災マップづくり 危険箇所点検	4	(1)地域の地図を元に避難経路・場所の確認・危険箇所を考えたりする。 (2)フィールドワークを行い、地図と見比べながら地域の状況について考え課題を見つける。 (3)防災マップ作りをする。	②④ ⑤⑥	
6	学級活動	津波から逃げる	1	(1)ビデオを視聴し、津波から避難するときに大事なことは何かを考える。 (2)津波からの避難3原則を知り、避難する時に自分にできることを話し合う。 (3)避難する時に、まずは自分の命を守るために自分にできることを考える。	⑤⑥	気象庁津波啓発ビデオ「津波から逃げる」
7	学級活動	あなたならどうする？ (クロスロードを活用した授業) 4年)	1	(1)土砂災害に備えての映像を視聴する。 (2)問題の災害対応場面について考える。 (3)非常持ち出し袋について話し合う。 (4)自己目標を考える。	②③ ⑦ ⑨⑩	
6	学級活動	山の津波 「土砂災害」	1	(1)土砂災害は、「山津波」「崖崩れ」「地滑り」の3つに分けられることを知る。 (2)土砂災害の原因を知る。 (3)3つの土砂災害の前兆をまとめ、避難方法を確認する。 (4)地域の土砂災害が起こる可能性のあるところを知り、避難の仕方を考える。	⑦⑧	南海地震に備えちよき④(土砂災害編)
6	学級活動	これが大切我が家の備え	1	(1)映像を見て、気付いたこと発表する。 (2)3つの部屋の見取り図を見て、安全な家具の配置について考える。 (3)自分がよく過ごす部屋の見取り図をかき、家庭の家具配置や家具固定について考える。	②⑩	南海地震に備えちよき①
7	学級活動	防災マップづくり	4	(1)地域の地図を元に避難経路・場所の確認・危険箇所を考えたりする。 (2)フィールドワークに行き、地図と見比べながら地域の状況について考え課題を見つける。 (3)防災マップ作りをする。	②④ ⑤⑥	
9	図工	防災ポスターを描こう	2	(1)学んだことを生かし、啓発のためのポスターをかく。	③	

10	理科	流れる水の働き (5年)	1	(1)流れる水はどのような時に地面の様子を大きく変えるかについて調べる。 (2)土砂災害への理解を深める。	①	
		大地のつくりと変化(地震津波のメカニズム) (6年)		(1)地震はどのように起こり、どんな災害をもたらすかを知る。	①	
11	学級活動	土砂災害から身を守るためにあなたは どうしますか～クロスロードの手法 を活用して～	1	(1)クロスロード1をする。 (2)クロスロード2をする。 (3)問題の災害場面で自分の行動を考え、話し合う。 (4)自己目標をたてる。	③⑥	
12	学級活動	小小交流学习 (テレビ会議)	2	(1)他校の小学生と防災について情報を交流したり取組を紹介したりして防災学習を深める。	①② ③⑨ ⑩	
1	学級活動	これが大切我が家の備え (5年)	1	(1)映像を見て、気付いたことを発表する。 (2)3つの部屋の見取り図を見て、安全な家具の配置について考える。 (3)自分がよく過ごす部屋の見取り図をかき、家庭の家具配置や家具固定について考える。	②⑩	南海地震に備えちよき①
		避難生活を考えよう (6年)		(1)避難生活の様子を知り、自分でできることを考える。	⑧	自主資料
2	学級活動	自分にできることを考えよう	1	(1)避難生活の様子を知り、自分でできることを考える。	②③ ⑨⑩	南海地震に備えちよき⑤(避難生活編)

総時間数 22 時間